

輸送の安全に関する情報公開

事故統計・安全対策

株式会社Umi Tourism

令和8年度（2025年度）

1. 事故に関する統計

項目	件数
自動車事故報告規則第2条に該当する事故	0件
重大事故	0件
事故発生件数	0件

※「自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計」は、旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項に基づき公表するものです。事故発生件数については、社内で定義した集計対象に基づき記載しています。

2. 事故防止に向けた取組

当社では、輸送の安全を最優先事項として、乗務員一人ひとりの安全意識と運転技術の向上を継続的に図っています。その取組の一環として、毎月、運行中の安全運転に関する記録・評価を確認し、乗務員ごとの「安全運転順位表」を社内に掲示しています。順位表は単に順位を競うことを目的とするものではなく、日々の運転行動を可視化し、安全運転への意識を継続的に高めることを目的としています。評価結果を乗務員間で共有することで、急加速・急減速等の危険運転の抑制、速度管理、適切な車間距離の確保、周囲の交通状況に応じた予測運転など、安全運転につながる具体的な行動を意識する機会を設けています。また、評価結果や運行中に確認されたヒヤリ・ハット事例について、必要に応じて乗務員へフィードバックを行い、個人の注意だけに頼るのではなく、乗務員全体で事例を共有し、再発防止につなげています。今後も、運行記録やドライブレコーダー等から得られる情報を活用し、危険箇所・危険行動の把握と改善を行うとともに、安全教育・指導を継続的に実施し、事故の未然防止と輸送品質の向上に努めます。

3. 安全運転に関する主な確認項目

- 速度超過・速度管理の状況
- 急加速・急減速・急ハンドル等の発生状況
- 適切な車間距離の確保
- 交差点・横断歩道・右左折時の安全確認
- 乗客の安全に配慮した発進・停止・運転操作
- 運行中の周囲の交通状況を踏まえた予測運転

7. ヒヤリ・ハット事例の共有と再発防止

8. ドライブレコーダー等を活用した運転状況の確認・指導

当社は、今後も「安全を最優先する」という基本姿勢のもと、日々の運行管理・安全教育・運転指導を継続し、お客様に安心してご利用いただける輸送サービスの提供に努めてまいります。

※本資料は、輸送の安全に係る情報として当社ホームページにおいて公表するものです。